#### 般会計 地方譲与税 0.6%(1億4,686万円) 地方特例交付金 0.4%(8.544万円)法人事業税交付金 0.3%(6,501万円) 分担金及び負担金 0.3% (5,835万円) 配当割交付金 0.2% (3,975万円) 株式等譲渡所得割交付金 0.2%(3,774万円) 0.1%(2,890万円) 環境性能割交付金 ゴルフ場利用税交付金 0.1%(1,576万円) 財産収入 0.0%(1,426万円) 地方交付税 0.0% (956万円) 利子割交付金 0.0%(677万円) 交通安全対策特別交付金 0.0% (526万円) 町税 37.6% (86億4,607万円) (内訳) 町民税 36.2% (31億2.957万円) 固定資産税 55.8%(48億2,719万円) 3.7% (3億2.210万円) 都市計画税 たばこ税 2.9%(2億5,356万円) 歳入 軽自動車税 1.3%(1億1,128万円) 入湯税 0.1%(237万円) 229億8,593万円

交 状 へえて 況 今 15 和 2年 お つ 知 11 らせ 度の 7 「えこ L 決 算の ŧ た 概 要と 0) 解 町

1= 使 われ たの で しょう 説 0 財

か 50 補助 金は、 まちづくり にど 0 を 政

皆さん かい 納 80 to 大切 な税 金 や 玉 県

令

報告と

な

響を

も 0 度

たら

U

た年 にこ

ーだっ X

た

ね

町

も 影

0)

補助

金収

や

0

貯

金

(基 は

取り から

崩し

などに

よっ

確

人10

0

特別定額

給 て財 町

付

金の 源を

給

付 保 症

が

私 和

たちち

生 は

活

九

ま

13 1

な

U

大

令

2年

新型

コ

ナウ

ル

ス感

衛生費…健康づくり、ごみ処理など 農林水産業費・・・農業・林業振興など 消防費…消防、救急活動など 公債費…町債の返済 民生費 26.7% (58億8,355万円)

備

など をあ

ーナウ

1 ス 1

ル

染症

対 0)

支援

13

取 新

1) 型 るG I

組 コ

んだ

6

だ。

+

禍で

な

なっ

7

しま

っ

宿 中

白

設

2

5

U

0) た

建 け コ ス感

40

校

0)

増築 (接施 年に

など、

将

来の

ため

13 設

必要

は

0

かり

と進めら

れた

よ。

刻

も な 央 泊

早

ナ禍

が

収

まり、

希望に

満

ちた

新

とそみ 般会

7

0)

定

商工費 1.6%(3億5,391万円) 議会費 0.6%(1億2,863万円)

総務費 33.8%

(74億4,214万円)

0.1%(2,509万円)

歳出の使用目的

総務曹…役場運営、防災、

教育費…学校、社会教育、

交通安全など

子育て、医療など

備、 や L 金 国

飲 型 1 0 県

食店等応援

チケッ

0

発

行

や

小

新

ナウ 万円

イル

スワ

クチン

接種

0)

学

校

の児

童

牛

人

台タブ

11

たえ

G 徒

A 13

クー

ル

PC

文化・スポーツ振興など

民生費···高齢者·障害者福祉、

土木費…道路、橋りょう、河川、 都市計画など

0.0% (307万円)

0.0%(44万円)

労働費

歳出

220億3,407万円

諸支出金

災害復旧費

町 道事 る 0 0 んだね な 1.) 0) 事業 で 7 企 ほ 日 業会計 業 常 はさまざま U 水道事業と U か 力 るよ **六会計** だああ うこ 0 E 13 た 迎 は 2 2 め が わ えられ 大切な財源を活かし な 13 あ 6 t 下 財布を な事業が進められて 下 んだ。 る 7 7 水道事業会計 0) よ るように、 水道事業はここで U きたい 特 公営 特別 別会 分け 企業 て管 会計 計 ね。 2 今こ 0) 理 は、 2

2

7

は 7 特

U

使用料及び手数料 0.9%

地方消費税交付金 3.8%

(1億9,787万円)

(4億8,900万円)

諸収入 2.2%

繰入金 3.4%

(7億8,038万円)

(8億7,718万円)

繰越金 3.8% (8億7,916万円)

県支出金 4.3%

寄附金 11.8% (27億1,084万円)

公債費 2.4%

(5億1,985万円)

消防費 3.0%

(6億5,669万円)

(7億1,474万円)

衛生費 6.0%

(13億2,254万円)

土木費 6.5%

(14億2.506万円)

教育費 16.1%

(35億5,836万円)

な

が 運

5

営

農林水産業費 3.2%

国庫支出金 27.9% (64億1,055万円)

(9億7,813万円)

(5億309万円)

町債 2.1%

えこたんの解説

## 決算状況

		会計名		歳入(a)	歳出(b)	差額(a)-(b)
_		般 会	計	229億8,593万円	220億3,407万円	9億5,186万円
	土地	取 得 特	別 会 計	3億1,580万円	2億9,514万円	2,066万円
	国民健康保険特		寺 別 会 計	30億7,431万円	30億6,603万円	828万円
特別会計	後期	高齢者医療	特別会計	4億6,984万円	4億6,905万円	79万円
会計	A	別 会 計	20億7,114万円	20億1,171万円	5,943万円	
	幸田駅前土地区画整理事業特別会計 農業集落排水事業特別会計		2億6,598万円	2億5,098万円	1,500万円	
			特別会計	3億4,764万円	3億4,764万円	0万円
	○		収益的収支	8億958万円	6億5,323万円	I 億5,635万円
			資本的収支	6,419万円	2億8,852万円	▲2億2,433万円
;	奴業 き会	マルゾ 古 米 人 斗	収益的収支	6億3,943万円	6億3,482万円	461万円
	計	下水道事業会計	資本的収支	3億863万円	3億7,356万円	▲6,493万円
	総	合	計	313億5,247万円	304億2,475万円	9億2,772万円

## 目的税と交付金・譲与金の使い道

\*「充当額」とは、その目的のために使った金額のことをいいます。

### 都市計画税

事業名	事業費	充当額
道路新設改良事業	I億4,723万円	71万円
土地区画整理事業	I 億9,087万円	億4,29 万円
公共下水道事業	2億3,833万円	I 億7,848万円
合 計	5億7,643万円	3億2,210万円

## 地方消費税交付金(社会保障財源分)

事業名	事業費	充当額
社会福祉事業	28億6,722万円	2億862万円
児童福祉事業	30億1,625万円	I 億9,664万円
保健衛生事業	6億6,836万円	6,183万円
合 計	65億5,183万円	4億6,709万円

### 入湯税

事業名		事業費	充当額		
観	光	事	業	2,111万円	237万円

### 森林環境讓与稅讓与金

事業名	事業費	充当額
林道整備事業	635万円	495万円

## 町債残高の推移

(億円) (全会計の合計額)
120
101.3
100 70.0
80 78.6
60 69.0 64.8
60 H28 H29 H30 R I R 2 (年度末)
町民 | 人当たり| 15万 | ,856円

町債(借金)の残高は、4億7786万円です。道路や学校などの長期間利用する施設を造るときには、一度に多額のお金が必要です。このお金を関係機関からでは、建設負担を現世代と将来利用することで、建設負担を現せ代とで公平に分けあうことができませんとで公平に分けあうことができませんとで公平に分けあうことができまる世代とで公平に分けあうことができませんとで公平に分けあうことができません。

### 

0 H28 H29 H30 RI R2 (年度末) 町民I人当たりIO万9,475円



# チェック 2

## 財政状況を家計に例えてみると?

令和2年度の一般会計決算額を町民 | 人当たりの金額に換算して、皆さんになじみやすい家計項目に例えてみました。町民 | 人当たりの金額は、令和2年度の一般会計決算額を総人口42,658人(令和3年3月31日現在の住民基本台帳人口)で割ることにより計算しました。

収入

給料(町税など) 32万3,269円

両親からの援助

(国・県支出金など) 20万4,110円

ローンで賄っている額(町債) |万1,463円

合計

53万8,842円

家計と町の財政ではお金の使い方も規模もはないとこの地には比べられなうところもおおよくの感でつくてあるるね。「みんなす」を目指がするな幸田」を目指が重要だよ。



支出

食費(人件費) 8万5,596円

医療費(扶助費) 5万9,220円

ローン返済(公債費) 1万2,186円

光熱水費(物件費) 9万7,036円

自宅の修繕(維持補修費) 9,627円

町内会費や募金(補助費等) 15万1,575円

貯金(積立金) 3,776円

投資や貸付

(投資及び出資金、貸付金) 7,291円

仕送り(繰出金) 2万4,210円

自宅の増改築

(普通建設、災害復旧費) 6万6,012円 来季に支払うお金(繰越明許) 2,450円

繰越金(実質収支) 1万9,863円

合計

53万8,842円



## 健全化判断比率と資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、町の令和2年度決算に基づく「健全化判断比率」と「公営企業の資金不足比率」をお知らせします。

## 4つの指標で厳しくチェック 健全化判断比率

全国の地方公共団体は、毎年度の財政状況を統一的に確認するために、4つの財政指標である「健全化判断比率」を公表することが義務付けられています。これらの指標の一つでも早期健全化基準を超えた場合はイエローカード「早期健全化団体」となり、財政状況を改善するための計画を作らなければなりません。町はいずれの指標も基準を下回りました。

4つの指標	健全化判断比率	早期健全化基準
実質赤字比率	_	13.40%
連結実質赤字比率	_	18.40%
実質公債費 比率	1.7%	25.0%
将来負担比率	_	350.0%

ればなりません。町は、いずれの指標も基準を下回りました。 \*「一」表示の項目は、黒字のため数値が計上されていません。

## 赤字はありませんか 資金不足比率

「公営企業の資金不足比率」は、公営企業会計における料 金収入に対する資金不足額(赤字額)を確認する指標です。

経営健全化基準を超えた場合は、経営を健全にするための 計画を作らなければなりません。資金不足を生じた公営企業 会計はありませんでした。

公営企業会計	資金不足比率	経営健全化基準
農業集落排水 事業特別会計	_	20.0%
水道事業会計	_	20.0%
下 水 道 事業 会計	_	20.0%

\*「一」表示の項目は、黒字のため数値が計上されていません。



町は法律の基準を全部クリアしたよ。これからも健全な財政を心掛けていかなくっちゃね。

# 決算審査報告

幸田町監査委員 学の ちょこ

の執行はおおむね適正であると認められた。の執行はおおむね適正であると認められた。年書などは、いずれも関係法令等に準拠し算書などは、いずれも関係法令等に準拠し決算審査に付された各会計の歳入歳出決

# )一般会計・特別会計

般会計と各特別会計の決算総額は、

経費の節減と事業の効率化に努められたい 政力強化のため、 続的な取り組みをされたい。また、主要な 年分収納に重点を置いて対処するなど、継 収納率は、 総額の歳入・歳出も増加となった。町税の 収支、単年度収支は黒字であった。なお、 歳入から歳出を差し引いた形式収支、 年度と比較し、 公債費負担比率も減少している。今後も財 般会計の歳入・歳出は増加し、特別会計 政指標では、 若干上昇しているが、今後も現 単年度財政力指数が減少、 歳入・歳出それぞれ増加し 自主財源の増強に合わせ 実質

》水道事業会計

定供給に向け、施設の改修・ライフライン増加している。今後も清浄で低廉な水の安配水量及び年間有収水量ともに増加していれ道事業会計は、前年度と比較し、年間水道事業会計は、前年度と比較し、年間

(令和2年度決算審査意見から)

め漏水調査などを確実に実施されたい。機能強化とともに、更なる有収率向上のも

# ◎下水道事業会計

で水道事業を計画的に実施されたい。 に関する事業を計画的に実施されたい。 を々減少している。今後も安定経営に努め ながら農業集落排水区域内の公共下水道接 でいる。総収支比率及び純利益については でいる。総収支比率及び純利益については でいる。当時では、前年度と比較し、年

## ◎総評

前

多く、 心掛け、 修費、 れることを望むものである。 率的に提供できるよう、 を意識し、 検討も含め、 財政運営を念頭に、事務事業の必要性、 のと思われる。今後も計画的かつ健全な行 も社会保障関係経費、公共施設等の維持補 は、 となった。ふるさと寄附金や法人町民税に あるふるさと寄附金も前年度を下回る歳入 体は前年度を下回った。近年大きな財源で 収であるが法人町民税の減収により町税全 令和2年度決算では、 不確実な面があり、 効率性に視点を置き、 予断を許さない行財政運営が続くも 新規事業に係る経費等の増加要因が 住民に求められているものは何か より良い行政サービスをより効 適正な公金支出と事務処理に また歳出において 個人町民税等が増 一層職務に精励さ 現状改善策の 有

問合せ 財政課 財政グループ ☎(0564)62-1111(内線324) FAX(0564)63-5139